

## 企画調査委員会

委員長：貴志 和生

委員：岸邊 美幸、坂井 靖夫、菅原 康志、西野 健一、三川 信之

開催年月日：メール委員会を適宜行った。

- 主な議題：1. 平成23年度科学研究費の申請状況ならびに採択状況  
2. 形成外科診療班の実態調査

活動の概要：1. 申請(採択)状況につき、形成外科医育施設を中心とした68施設にアンケート調査を行い、51施設から回答が得られた。アンケート結果では、平成23年度の新規申請件数は195件、新規採択数は54件で、各々平成22年度に比べ増加傾向にあった。本結果は、日本形成外科学会ホームページ上に公開した。今後も調査を行う予定である。  
2. 大学の中の形成外科診療班10施設に、診療班としての現在のメリット・デメリット、独立性の維持などにつきアンケート調査を行った。

## データベース管理部会

部長：木股 敬裕

担当理事：貴志 和生

委員：石田 有裕、今井 啓道、垣淵 正男、金子 剛、小林 正弘、  
武石 明精、橋本 一郎、前川 二郎、村上 隆一、矢野 健二、  
山野辺裕二、山元 康徳、横井 克憲

開催年月日：全体会議：①H23.4.14／②H23.10.6

システム会議：①H23.4.14／②H23.10.6／③H24.2.18-19

解析会議：①H23.6.24-25／②H23.12.5

e-mail委員会：30回以上

- 主な議題：1. 手術件数カウント見解の見直し  
2. データインポート機能を備えた改訂版作成  
3. 22年次データの集計・検証作業  
4. 22年次データの検証結果による改訂案作成  
5. 22年次データの公表内容の検討  
6. MacLion, Win7対応の改訂版作成

活動の概要：1. 5月：施設認定委員会へ手術件数カウント見解の要望書提出  
2. 5月：インポートシステムを入れたJSPS-CDB改訂版配布  
3. 12月～24年1月：22年次データ集計・検証作業

○検証結果による問題点

- ・施設側DB：副疾患や部品バグによる集計データ欠損
- ・事務局DB：副疾患関係のデータ解析不能、同一日の手術認識不良、手術部位認識不良、“その他”の項目解析不能
- ・利便性：必須登録項目が多い(姓名や保険など)
- ・疾患分類や医療行為の現状との整合性の不一致

○以上の問題点を考慮し、24年次に最低限の改訂作業  
(25年1月1日から改訂版の運用)

4. 24年1月：MacLion, Win7 対応の改訂版配布
5. 23年次施設認定結果
  - 2011年度認定・教育関連施設の JSPS-CDB 利用率
    - 全 体：433/437 (99.1%)
    - 認 定 施 設：273/274 (99.6%)
    - 教育関連施設：160/163 (98.2%)
  - JSPS-CDB を利用していない4施設の理由
    - ・MacOS の問題：1 (紙ベース対応)
    - ・更新意思なし：2 (更新せず)
    - ・人 手 不 足：1 (更新せず)
6. 22年次データ解析公表について